

防衛庁防衛研修所図書館蔵

防衛庁資料目録

具志川市教育委員会
市史編さん室

発刊にあたって

ここに「防衛庁資料目録」を刊行することができた。「防衛庁資料」とはいっても、研究者や市町村史にたずさわる一部の人は知っていても、一般にはなじみがないのが現実であろう。その資料的価値はすでに高く評価されているのにもかかわらず、研究者の学問的分析や市町村史での活用は十分とはいえない。一つには、同資料がマイクロ複製本となって利用できるようになったのが、近年のことであるという事情も背景にある。

さいわい具志川市史編さん室では、防衛庁防衛研修所図書館のご好意により、平成元年度の予算で沖縄戦関係資料の「防衛庁資料」をマイクロ複製本（一四三冊）にし、いつでも使える状況になった。同じようなマイクロ複製本は、琉球大学附属図書館、沖縄県立図書館・同史料編集室、那覇市文化局歴史資料室その他の機関でも所蔵し、いまではいつでも活用できるようになった。

本資料が収蔵されたところで、当時、市史編さん室の嘱託員として勤務した田里光夫氏が、業務の一環として同資料の目録作成にあたった経緯がある。ところが、当時はまだ『具志川市史』の編集も緒にいたばかりで、どちらかというと資料収集を優先にした段階で、ほとんど完成していた目録ではあったが、それを刊行するまでにはいたらなかったという事情がある。『具志川市史』第五巻「戦争編」は、海外調査や本市での「戦争実態悉皆調査」を実施するなど、調査・編集体制がいよいよ本格化してきた。

そこで、戦争編の専門委員でもある田里氏に、「防衛庁資料」を再点検していただき、どのような資料が収録されているかという目録の作成のほかに、その資料の内容をわかりやすく解説していただき、あわせて具志川での戦局や軍の動きなども抜き出して説明を加えていただいた。市史編さん室で職務として取り組んだとはいえ、目録作成という地道な作業にあたっていたのだことを深く感謝するとともに、本目録が同氏の労苦なくしては刊行することができなかったことをここに記し、それに報いるべく活用していきたいと念ずる次第である。

平成七年三月三十一日

具志川市史編さん事務局

目次

発刊にあたって……………	1
解説……………	
一 はじめに……………	5
二 防衛庁資料とは……………	6
三 具志川市関係資料について……………	8
四 徴兵忌避について……………	12
五 トロッコ馬車について……………	14
防衛庁資料目録……………	16
部隊行動表……………	132 (1)